



株主の皆様へ

第78期 事業報告

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで



北野建設株式会社

証券コード 1866

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社 第78期事業報告（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）をお届けするとともに一言ご挨拶申し上げます。

代表取締役会長兼社長

北野貴裕

コーポレート
ステートメント

未来を 育てる 人がいる

経営理念

顧客からの信頼を第一に考え、
高品質・高付加価値なものづくりに徹し、
社会の期待に応え、ともに発展する

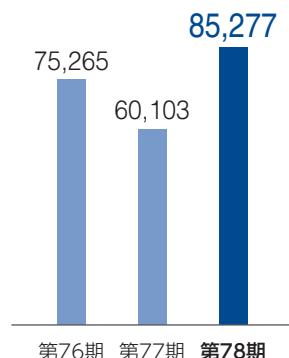
目次

株主の皆様へ	1
営業の概況	3
主な完成工事	5
TOPICS	7
CSR活動	9
連結計算書類	11
単体計算書類	13
会社概要	14

財務ハイライト

(単位：百万円)

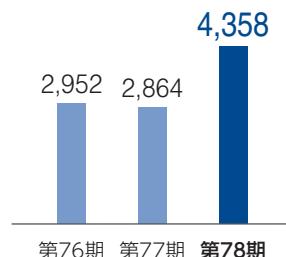
売上高



営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



当連結会計年度における我が国経済は、コロナ禍による経済社会活動への制約がほぼ解消され、個人のサービス消費、企業のアフターコロナ期を見据えての前向きな設備投資やインバウンド需要が原動力となり、内需を中心に景気の緩やかな回復傾向が続いています。ただし、物価高による節約志向の高まりや世界経済の減速に伴う輸出の伸びの鈍化や、ウクライナ情勢の長期化による地政学リスクや原材料価格の高騰や円安対策、さらには世界的な金融引き締めが続くなか、景気の先行きは不透明な状況となっています。引き続き感染症対策でのウイズコロナとともに、社会経済活動の下振れリスクに十分注意する必要があります。

当社グループが主に事業を展開している建設業界においては、政府建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資は民間企業の設備投資の復調を背景に緩やかに持ち直していますが、受注環境の激化や労務費の高騰や建設資材価格高騰の影響もあり、引き続き注視が必要な状況が続いています。同業他社との受注競争は引き続き厳しい状況が続くと思われませんが、全社をあげたリスクの先取り検証とともに、「顧客第一主義」且つ当社の優位性をもって邁進する

所存です。

第79期につきましては、引き続き、事業計画達成に向け、安定的な受注及び利益の確保、コスト競争力の強化、人材の計画的な採用・育成に継続して取り組んでおります。加えてデジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進による生産性の向上、人的資本への投資により、より社会から認められる企業としての存在価値を高めてまいります。株主の皆様には、ご期待に応えるべく健全な財務体質を堅持し、安定的な配当の実施を継続すること、さらに、事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献することが、当社に課された最重要使命であると深く認識し経営努力を続けてまいります所存です。

最後になりましたが、配当金につきましては期末時に期末配当金として、普通株式1株につき、金110円を実施させていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

当期 連結業績

売上高

852億 77百万円
(前期比 41.9%増)

営業利益

39億 31百万円
(前期比 64.2%増)

経常利益

43億 58百万円
(前期比 52.1%増)

親会社株主に帰属する当期純利益

19億 88百万円
(前期比 14.3%増)

当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高852億77百万円（前期比41.9%増）、営業利益39億31百万円（前期比64.2%増）、経常利益43億58百万円（前期比52.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益19億88百万円（前期比14.3%増）となりました。

当連結会計年度における当社の受注高につきましては、建築工事の「(仮称) D P L 長野千曲Ⅱ 新築工事」、(仮称) (信濃毎日新聞株式会社) 松本製作センター新築工事、(仮称) Dタワー富山新築工事、土木工事の「令和3年度河川災害復旧助成・社会資本整備総合交付金（広域連携）合併工事」等の受注があり、総額では807億10百万円（前期比13.9%増）となりました。受注工事の工事別内訳としては、建築工事が約91%、土木工事が約9%となりました。

当社単体の完成工事高におきましては、建築工事の「株式会社デンソー三共新拠点計画」、「池の平ホテル&リゾー

ツ新本館建設工事」、「(仮称) 北陸モンベル越前大野流通センター新築工事」、土木工事の「街路築造工事（30二ー補26三宿）」等の完成により、総額では818億3百万円（前期比41.8%増）となりました。当社単体の兼業事業売上高につきましては、12億47百万円（前期比21.2%増）となり、最終的な当社単体の総売上高は830億51百万円（前期比41.4%増）となりました。完成工事の工事別内訳としては、建築工事が約90%、土木工事が約10%であり、発注者別内訳では、官公庁工事が約10%、民間工事が約90%となりました。

次期への繰越工事高としましては、建築工事が508億55百万円（前期比0.3%減）、土木工事が92億1百万円（前期比9.3%減）となり、全体では600億56百万円（前期比1.8%減）となりました。

当期の受注工事高及び完成工事高の状況

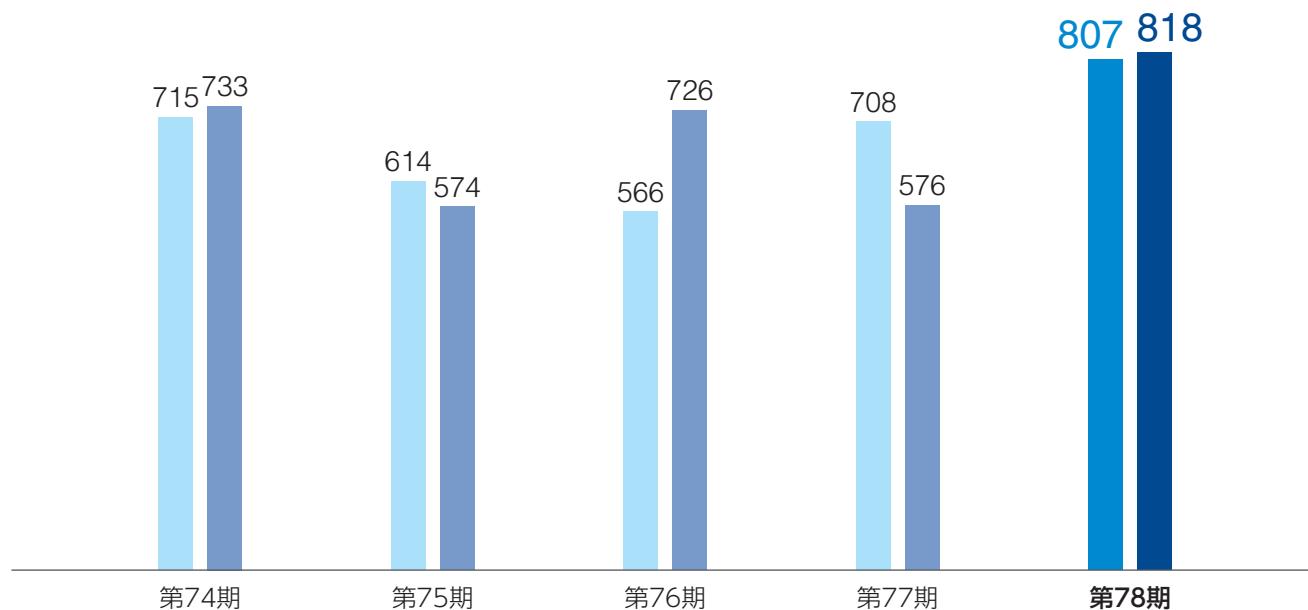
(単位：百万円)

工事別	前期 繰越工事高	当期 受注工事高	計	当期 完成工事高	次期 繰越工事高
建 築	51,007	73,332	124,340	73,485	50,855
土 木	10,142	7,377	17,519	8,318	9,201
計	61,150	80,710	141,860	81,803	60,056

受注工事高・完成工事高の推移

(単位：億円)

■ 受注工事高 ■ 完成工事高



主な完成工事

1

株式会社デンソー三共 新拠点計画



用途	工場
発注者	株式会社 デンソー三共
設計監理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施工地	埼玉県狭山市
工期	令和3年2月～令和4年12月

2

池の平ホテル&リゾート 新本館建設工事



用途	ホテル
発注者	株式会社 池の平ホテル&リゾート
設計監理	株式会社 佐々山建築設計
施工地	長野県北佐久郡立科町
工期	令和3年11月～令和5年3月

3

北陸モンベル越前大野 流通センター新築工事



用途	倉庫
発注者	株式会社 モンベル
設計監理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施工地	福井県大野市
工期	令和4年3月～令和5年1月

4

株式会社鈴木須坂インター工場 新築工事



用途	工場
発注者	株式会社 鈴木
設計監理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施工地	長野県須坂市
工期	令和3年12月～令和4年11月

5 新潟マツダ上越店新築工事



用途	店舗・工場
発注者	新潟マツダ自動車株式会社
設計監理	一級建築士事務所 株式会社 エムエスピー-店舗開発機構
施工地	新潟県上越市
工期	令和4年3月～令和4年12月

6 西新宿7丁目オフィス計画 新築工事



用途	事務所
発注者	大成有楽不動産株式会社
設計監理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施工地	東京都新宿区
工期	令和3年9月～令和4年11月

7 株式会社スドージャム安曇野工場 新築工事



用途	工場
発注者	株式会社 スドージャム
設計監理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施工地	長野県安曇野市
工期	令和3年11月～令和4年8月

8 街路築造工事 (30二-補26三宿)



用途	一般土木工事
発注者	東京都
設計監理	-
施工地	東京都世田谷区
工期	平成30年6月～令和4年11月

1. キタノコスモスのコスモス認定

2021年11月より運用を開始した当社の労働安全衛生マネジメントシステム「キタノコスモス」が、建設業労働災害防止協会より、認定基準に適合しているとの評価を受け、2022年11月に全社一括して「コスモス認定」を取得しました。



「キタノコスモス」は、当社がこれまで培ってきた安全衛生の取り組みをベースにして、国の指針に基づく要求事項を満足させ、工事現場や内勤の部署において、いつ、だれが、何を、どのように行うかを規定し、PDCAサイクルを回す仕組み（システム）です。

今回の「コスモス認定」により、今後、公共工事の入札時に加点を得られるメリットがあります。これからも、キタノコスモスを適切に運用して、労働災害の防止や、企業価値の向上につなげていきます。

2. DX・BIM推進について

社内業務の全体最適及び情報共有の改善のために、DX戦略推進本部・情報システム部を中心に全社のDX推進に取り組んでいます。また、当社の技術力をより高め生産性を向上させるべく、BIM（ビルディング・インフォメーション・モデリング）が活用できるよう、委員会組織を発足しました。2022年には主に下記の取り組みを行いました。

- 1) 【DX】現場での「作業安全モニタリングシステム」導入及び共同検証
7月より、作業安全モニタリングシステムを導入し、株式会社日立ソリューションズとの共同検証を始めました。現場ヘルメットに装着したセンサーからバイタル・活動情報や周囲の温湿度の情報を収集し、クラウド上でデータ解析を実施、危険状況をアラートで通知するシステムです。夏季の熱中症や労働災害の未然防止対策に活用していきます。
- 2) 【DX】Microsoft365「Teams」全社導入
社内の迅速且つ円滑な情報共有のために、Microsoft365のコミュニケーションツール「Teams」を全社で導入しました。
- 3) 【BIM】BIM推進委員会発足
BIMはコンピューター上に作成した3次元の建物のデジタルモデルです。BIMを活用することで、発注者へ施工前の図面を説明する際に、完成に近いイメージの共有が容易になり認識の齟齬を防ぐことにつながっています。また、設計、施工から維持管理までのあらゆる工程でモデル情報の一元化活用をしています。今後もBIM活用事例を社内共有することで、お客様からの様々なニーズに応えていきます。

3. 働きやすい環境づくり

◇女性活躍推進、D&I

- 1) “北野こまちEXPO” 初開催
3月8日 世界国際女性デーにあわせ、D&I推進を考える社内イベントを初開催しました。イベントには、「北野こまち会」、「女性活躍政策部会」、執行役員全員が参加しD&Iについて討議しました。
- 2) 女性の採用割合
2023年3月期の女性採用割合は29.8%（昨年度21.6%）となりました。どのような職種においても女性が活躍できる環境を整え、性差なく採用を進めていきます。
- 3) えるぼし2段階認証取得
2020年に認証取得しました、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定制度「えるぼし2段階認証」を今年度も継続取得しています。



◇社員の健康増進

- 1) 健康経営優良法人（大規模法人部門）の認定
2021年より認定されている「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に、今年度も継続して認定を受けています。
- 2) 社内イベント（歩活）の実施
健康増進を目的として、1ヶ月間の歩数を競うイベントを実施しました。会社、健保組合、社友会（社員の共済会）が連携した大規模なイベントとなり、多くの社員が参加し、健康増進を図りました。



4. 受賞一覧



長野市
長野市景観賞
かみじょうリハビリ整形外科クリニック新築工事



松本市
松本市景観賞 奨励賞
一般社団法人松本市医師会
医師会館・松本看護専門学校建設工事



東日本高速道路㈱ 優秀工事等表彰
令和3年度 優秀工事（新潟支社長表彰）
上信越自動車道 御殿平工事



東日本高速道路㈱ 優秀工事等表彰
令和4年度 優秀工事（関東支社長表彰）
関越自動車道 駒寄スマートIC工事



建設業労働災害防止協会 東京支部
安全優秀賞
アンスティチュ・フランセ東京
増改修建築・改修工事

北野建設グループは、事業活動を通じ経営理念の具現化を実現するとともに、社会からの信頼に誠実に向き合い、持続的な発展に貢献することを目指します。

地域社会への取り組み・社会貢献事業

＞ スポーツ振興

ウインタースポーツが盛んな長野を拠点とする企業として、冬季競技の普及振興に寄与するためスキー部を創設し、今年で52年目を迎えました。

これまでスキー競技やポプスレー競技で数多くの選手を輩出し、冬季オリンピック競技においては1972年札幌大会から2022年に開催された北京大会まで、14大会連続で選手やコーチを日本代表として派遣しメダルの獲得や入賞を果たしてきました。今シーズンも選手たちの活躍にご期待ください。



渡部暁斗選手
(ノルディック複合)



渡部善斗選手
(ノルディック複合)



丸山希選手
(ジャンプ)

＞ 文化芸術事業

地域文化の発展に寄与するため、長野市の善光寺表参道沿いに歌舞伎座を思わせる外観の北野文芸座を建設し、本格的な伝統芸能上演の場として様々な公演を提供しています。コロナ禍でしばらく公演を中止していましたが、現在は感染対策に努めながら公演を再開いたしました。

また、地域の文化発信拠点として皆様に親しまれている北野美術館・北野カルチュラルセンターの運営支援を行っています。これからも安心安全な運営に努め、地域の皆様の希望となるよう、明るい話題を提供してまいります。



北野文芸座



北野美術館

＞ 社会貢献事業

経済的理由で就学が困難となっている向学心の高い学生に対する奨学金の無償給付や、文化団体やスポーツ競技団体への助成等を通じて、学術・文化・スポーツ活動の発展等に寄与することを目的とし、2019年2月に北野財団を設立しました。北野建設は当財団の活動を支援し、より一層、社会貢献事業を推進していきます。

社会課題に対する取り組み

＞SDGsへの取り組み

国際社会の共通の目標であるSDGsに積極的に貢献するために、北野建設では2020年1月に『北野建設グループSDGs宣言』を策定しました。2020年4月には、長野県よりSDGsの達成に意欲的に取り組む県内企業として『長野県SDGs推進企業』の登録を受けました。

環境への配慮として、工事における建設廃棄物のリサイクル率向上やCO₂の排出量削減に努めるとともに、お客様にも省エネ設備の設置を推奨しています。2014年よりグループ企業の川中嶋カントリークラブが使用していたコースの一部を活用した太陽光発電事業も行っており、再生可能エネルギーの普及に貢献しています。今後もSDGsをはじめ、幅広く社会課題に対応していきます。



SDGs
REGISTERED PARTNER
NAGANO PREFECTURAL
GOVERNMENT



川中嶋太陽光発電所

地域密着型経営

企業市民として地域の発展に多角的に貢献することを目指し、グループ企業として(株)アサヒエージェンシー（広告代理店事業）、川中嶋土地開発(株)（川中嶋カントリークラブ、ゴルフ場事業）、(株)キタノプロパティ（ホテル事業、料飲事業、ビルメンテナンス事業、警備事業）、(株)ライフプラス（別荘管理事業）を擁し、地域社会におけるサービスの提供や雇用の創出を推進しています。なお、2016年より長野駅前に当社施工で全室フルリニューアルオープンした長野東急REIホテルは、ビジネスからレジャーまで幅広いニーズでご利用いただいています。



長野東急REIホテル

国際的な事業活動

＞海外ホテル事業

地域の発展に寄与することを目的に南太平洋やアジアにホテルを展開してきました。ソロモン諸島随一の国際級ホテルとして確固たる地位を築いたソロモンキタノメンダナホテル、プロジェクトの企画段階から参画したベトナムのホテルデュパルクハノイは、北野建設グループのグローバルで多角的な事業活動の一翼を担っています。



ソロモンキタノメンダナホテル



ホテルデュパルクハノイ

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (令和4年3月31日現在)	当期 (令和5年3月31日現在)
[資産の部]		
流動資産	35,695	44,960
現金及び預金	14,906	26,132
受取手形・完成工事未収入金等	15,443	12,662
有価証券	6	28
販売用不動産	3,232	3,230
未成工事支出金	385	1,119
開発事業等支出金	—	50
その他の棚卸資産	55	405
その他	1,679	1,346
貸倒引当金	△ 14	△ 14
固定資産	29,805	29,801
有形固定資産	20,720	20,129
建物及び構築物	15,965	16,675
機械装置及び運搬具	2,915	3,068
工具、器具及び備品	3,048	3,149
コース勘定	770	770
土地	10,073	10,073
その他	97	97
減価償却累計額	△ 12,151	△ 13,706
無形固定資産	188	244
その他	188	244
投資その他の資産	8,896	9,426
投資有価証券	6,140	6,534
長期貸付金	64	54
退職給付に係る資産	913	896
繰延税金資産	17	18
その他	1,792	1,954
貸倒引当金	△ 31	△ 31
資産合計	65,500	74,761

科目	前期 (令和4年3月31日現在)	当期 (令和5年3月31日現在)
[負債の部]		
流動負債	24,721	32,077
支払手形・工事未払金等	9,891	12,568
電子記録債務	4,110	8,065
短期借入金	4,000	—
未払法人税等	238	1,305
未成工事受入金	4,024	7,936
開発事業等受入金	6	6
賞与引当金	323	408
役員賞与引当金	51	54
完成工事補償引当金	46	65
その他	2,028	1,667
固定負債	3,278	3,822
退職給付に係る負債	65	62
会員預託金	1,756	1,701
繰延税金負債	1,167	1,029
債務保証損失引当金	—	753
その他	288	275
負債合計	27,999	35,899
[純資産の部]		
株主資本	34,796	35,562
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	3,188	3,188
利益剰余金	24,443	25,811
自己株式	△ 1,951	△ 2,554
その他の包括利益累計額	2,186	2,756
その他有価証券評価差額金	1,820	2,132
繰延ヘッジ損益	39	△ 0
為替換算調整勘定	238	581
退職給付に係る調整累計額	88	42
非支配株主持分	517	543
純資産合計	37,501	38,861
負債純資産合計	65,500	74,761

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
売上高	60,103	85,277
売上原価	53,434	75,743
売上総利益	6,669	9,533
販売費及び一般管理費	4,274	5,602
営業利益	2,394	3,931
営業外収益	545	488
営業外費用	75	61
経常利益	2,864	4,358
特別利益	123	41
特別損失	217	1,104
税金等調整前当期純利益	2,770	3,295
法人税、住民税及び事業税	827	1,600
法人税等調整額	183	△ 319
当期純利益	1,760	2,014
非支配株主に帰属する当期純利益	20	26
親会社株主に帰属する当期純利益	1,739	1,988

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
当期純利益	1,760	2,014
その他の包括利益	34	571
その他有価証券評価差額金	△ 165	312
繰延ヘッジ損益	23	△ 39
為替換算調整勘定	213	344
退職給付に係る調整額	△ 36	△ 45
包括利益	1,794	2,586
(内訳) 親会社株主に係る包括利益	1,773	2,557
非支配株主に係る包括利益	20	28

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,324	16,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 345	△ 236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 715	△ 5,241
現金及び現金同等物に係る換算差額	235	344
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	1,498	11,386
現金及び現金同等物の期首残高	12,436	13,935
現金及び現金同等物の期末残高	13,935	25,321

連結株主資本等変動計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,116	3,188	24,443	△1,951	34,796	1,820	39	238	88	2,186	517	37,501
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,116	3,188	24,443	△1,951	34,796	1,820	39	238	88	2,186	517	37,501
当期変動額												
剰余金の配当	—	—	△619	—	△619	—	—	—	—	—	—	△619
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	1,988	—	1,988	—	—	—	—	—	—	1,988
自己株式の取得	—	—	—	△603	△603	—	—	—	—	—	—	△603
自己株式の処分	—	△0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	312	△39	342	△45	569	26	595
当期変動額合計	—	△0	1,368	△602	765	312	△39	342	△45	569	26	1,360
当期末残高	9,116	3,188	25,811	△2,554	35,562	2,132	△0	581	42	2,756	543	38,861

単体計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(令和4年3月31日現在)	(令和5年3月31日現在)
〔資産の部〕		
流動資産	31,387	39,916
固定資産	28,562	28,532
有形固定資産	16,539	16,299
無形固定資産	80	136
投資その他の資産	11,942	12,096
資産合計	59,949	68,449
〔負債の部〕		
流動負債	24,301	31,562
固定負債	973	1,573
負債合計	25,275	33,136
〔純資産の部〕		
株主資本	32,814	33,182
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	2,535	2,535
利益剰余金	23,115	24,085
自己株式	△ 1,951	△ 2,554
評価・換算差額等	1,859	2,130
純資産合計	34,673	35,312
負債純資産合計	59,949	68,449

損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)	(自令和4年4月1日 至令和5年3月31日)
売上高	58,726	83,051
売上原価	52,395	74,393
売上総利益	6,330	8,657
販売費及び一般管理費	3,471	4,686
営業利益	2,858	3,970
営業外収益	304	266
営業外費用	81	64
経常利益	3,082	4,172
特別利益	123	41
特別損失	298	1,331
税引前当期純利益	2,907	2,883
法人税、住民税及び事業税	790	1,546
法人税等調整額	222	△ 253
当期純利益	1,894	1,590

会社概要 (令和5年3月31日時点)

社名 北野建設株式会社
 代表者 代表取締役会長兼社長 北野貴裕
 設立 昭和21(1946)年8月
 資本金 91億1,649万円
 従業員数 単体560名、連結902名
 株式 東京証券取引所

事業内容

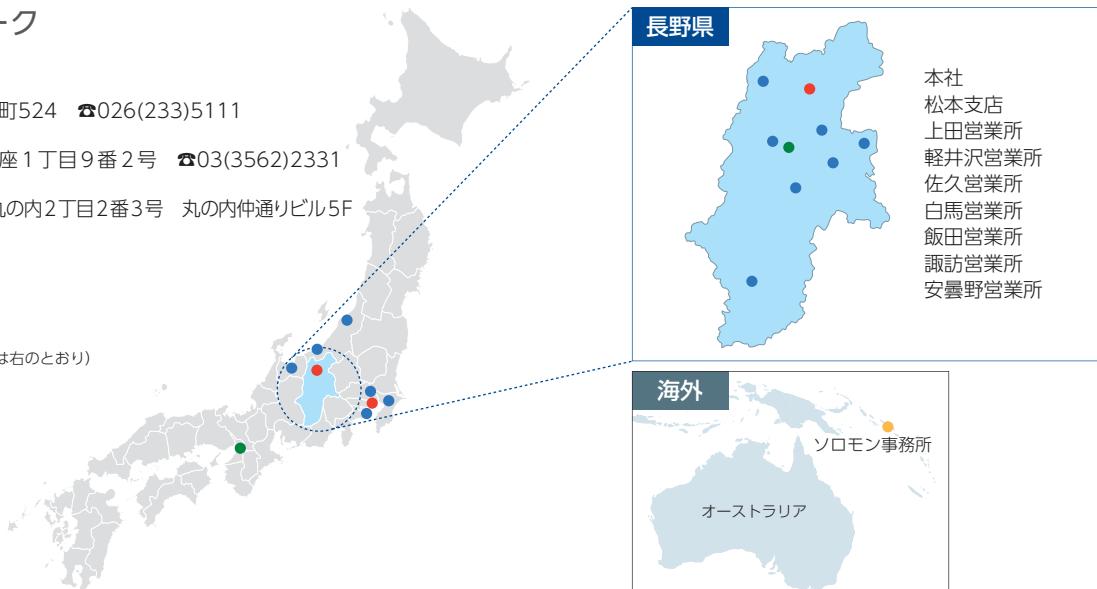
- (1) 国内外の建設工事の企画・設計・施工管理・コンサルティング
- (2) 地域開発、都市開発、リゾート開発事業
- (3) 再生可能エネルギー事業
- (4) ホテル、劇場、スポーツ施設などの経営

> 役員

代表取締役会長兼社長	北野 貴裕	常任(常勤) 監査役	滝沢 登	執行役員	小林 政勝
執行役員社長		社外監査役	尾和 慶襯	執行役員	守安 修一
取締役専務執行役員	山崎 義勝	社外監査役	酒井 信喜	執行役員	丸山 譲
取締役常務執行役員	小澤 善太郎	社外監査役	西田 孝	執行役員	小山 智
取締役執行役員	久保 聡	執行役員	南澤 光弥	執行役員	村田 岳央
社外取締役	宇田 好文	執行役員	山仲 健司	執行役員	有賀 正美
社外取締役	矢崎 ふみ子	執行役員	倉科 和喜	執行役員	上原 秀

> ネットワーク

- 本社
 - 長野本社
長野県長野市県町524 ☎026(233)5111
 - 東京本社
東京都中央区銀座1丁目9番2号 ☎03(3562)2331
 - 丸の内分室
東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 丸の内仲通りビル5F
- 支社
 - 大阪支店
 - 松本支店
- 営業所 (長野県内は右のとおり)
 - 上越営業所
 - 富山営業所
 - 横浜営業所
 - 埼玉営業所
 - 千葉営業所
 - 新潟営業所
- 事業所
 - ソロモン事務所



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 及び特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
ご連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	日本経済新聞の公告により行う

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 公告の方法は、定款では左記のとおり定めておりますが、会社法の定めにより、金融庁が運営する電子開示システムにおける開示をもって決算公告にかえていきます。
URL : <https://disclosure.edinet2-fsa.go.jp/>

北野建設CMギャラリーのご紹介

長野県内で放送されている
CMギャラリーを、
当社HPにて公開しております。



> <http://www.kitano.co.jp/corporate/cm.php>

CMギャラリー

- 「信毎メディアガーデン篇」
- 「飯山中央橋篇」
- 「恵仁会中込施設篇」
- 「長野現場篇」
- 「東京現場篇」
- 「軽井沢中学校篇」
- 「安楽寺八角三重塔篇」
- 「京浜運河篇」
- 「八ヶ岳音楽堂篇」

未来を育てる人がいる



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境に配慮した
「ベジタブルインキ」を
使用しています。